

2009「植村直己冒険賞」受賞者



中西 大輔
兵庫県川西市在住

11年かけ自転車で地球2周15万キロ走破

概要

サイクリングが好きだった父の影響を受け、自転車で遠出するようになる。大学時代には、サイクリング部に所属し、日本各地や海外20カ国をツーリング。そこで、もっと素晴らしい世界を見たい、人に出会いたいと考えるようになる。

大学卒業後、就職し6年間の資金を貯め、1998年7月23日、夢であった「六大陸走破、自転車で世界一周」実現の旅に出る。

冒険はアラスカから始まり、人知れず、黙々と11年の歳月をかけて地球2周、15万1849kmの距離を1台の自転車で走破し、訪問した国は130カ国にのぼる。

ペダルをこぎ続け、行く先々で出会った人たちと平和交流を行い、韓国を最後に日本に渡り、2009年10月11日、大阪で旅を終えた。

冒険経歴

【主な冒険の軌跡】

- 1998年7月 日本を出発し、アラスカのアンカレッジから北アメリカ大陸を南下
11月にメキシコに入りさらに南下。暑さに苦しみながら中米地帯を走り抜ける。
- 1999年5月 南米コロンビアを通過してガラパゴス諸島に到達。6月にはペルーに入る。最北端をめざし一路スウェーデンへ。7月にノールカップに到達。アイスランドを走破。
1年近くに及んだヨーロッパサイクリングを終える。
- 2000年8月 モロッコに上陸、アフリカの旅を開始。ケニアではマラリアにかかり苦しむ。
タンザニアではアフリカ最高峰キリマンジャロ（5895m）に登頂。
- 2001年9月 アフリカ最南端のアガラス岬に到着しアフリカの旅を終え、東南アジア、オーストラリア、ニュージーランドへ。

- 2002年1月 再び南米に戻り、南米の最南端の町ウスアイアから地球2周目を開始
- 2003年1月 最高到達地点、南米最高峰アコンカグア（6960m）登頂。アルゼンチン、ウルグアイ、ブラジルを走行。
- 2004年 南米を北上しながら、各国を走行。
- 2005年3月 アメリカに上陸し、東海岸を北上。カナダからヨーロッパへ。
- 2006年 東ヨーロッパを北上。リトアニアにて10万キロ走行達成。ロシアからウクライナを南下し、ヨーロッパ各国を巡る。
- 2007年5月 ヨーロッパからアフリカに渡り、チュニジアから地中海周辺の国々を周る。その後、中東各国を巡り、再度、アフリカ大陸エジプト、スーダンへ。
- 2008年 エチオピアからアラビア半島を走行。中東の国々を経由し、インドからネパールへ。
- 2009年 東南アジア、中国に入り、130カ国目の韓国を最後に日本へ帰国。10月11日ゴールの大阪で11年間の旅を終える。

その他

- 2004年8月 ボリビア パスニャで、名誉市民の称号を授与される。
- 2004年10月 ペルー カハマルカ州名誉州民賞を受賞
- 2007年 チュニジア国サイクリング連合から友好親書と友好ブロンズ等を授与される。
- 2009年10月 日本アドベンチャー・サイクリストクラブ 第4回「地球体験ペダリアン大賞」受賞

〈関連サイト〉 <http://www.daisukebike.be/>

2009 冒険情報数一覧表

	山	縦横断	海	極地	空	川	その他	計
個人活動	27	63	7	1	0	1	4	103
団体活動	76	9	4	0	0	0	2	91
合計	103	72	11	1	0	1	6	194